



優秀賞

美幌町



地元産野菜を使用した発酵調味料で地域おこし

「わが村は美しくー北海道」運動第11回コンクール応募団体

合同会社 びほろ笑顔プロジェクト

【美幌町】

美幌町を笑顔あふれる元気なまちに！

【はじめは？】

平成21年5月に美幌商工会議所が「交流人口を増やし、まちの活性化につながる特産品を開発したい」との呼び掛けに、飲食店、精肉卸、自治体、農家、また若手経営者、更には「まちを元気にしたい！」と高校生も集まり、発足した美幌ブランド開発検討委員会の有志が24年5月に設立。高校生も社員に加わり、わが故郷「美幌町を笑顔溢れるまちに！」と活動を始めました。

「豚から広がる・モノづくり・まちづくり・ヒトづくり」を企業理念として、美幌産豚肉を活用した特産品づくりやイベント等への出店から始まった地域おこしの取組は、10年を経過した今、活動は食育、農福商工連携へと発展し、美幌町のPRと活性化を目指した企業運営を続けています。

【おもな活動】

「美幌豚醬まるまんま」の製造・販売以降、豚醬を味付けに利用した新製品を次々と開発しています。原料となるトマト、唐辛子の栽培を就労型多機能事業所「ワークセンターびほろ」に委託するなど、農福商工連携への取組も広がっています。

町内の旭小学校では毎年、製品開発に携わる高校生と食育の授業を実施しています。



小学校での食育授業

【ここが自慢】

美幌産の豚を使用した豚醬の製造販売から始まった6次産業化は、農福連携で生産したトマトやなんばん等の地元産野菜を使用し付加価値を上げた発酵調味料の製品開発へと続いており、生協やギフトショップでの販売からふるさと納税の返礼品としても採用され、美幌を代表する特産品「美幌ブランド」として好評を得ています。

10年を超える活動の中で、小学校で食育授業を受けた子どもが、高校生になって小学生に授業を行うといった地域内交流が生まれています。高校生と開発した商品は町内外のイベントに出品し、製品開発から消費者との交流まで経験させることができました。



美幌高校生との商品開発

連絡先

代表者名：横山清美さん／設立：H24年／会員：25名

住所：網走郡美幌町字大通北1丁目

電話番号：0152-73-0880

F A X：0152-73-0880

E-mail：masami.o0321@gmail.com

U R L：https://bihoroegao.com